

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ C 5 - 6 - 2	事業名	(30)水産業・漁村復興支援調査事業
事業概要			
<p><b>【基幹事業との関連性】</b></p> <p>東日本大震災からの復興に向けて、「魚のまち」としての再生は、釜石市の大きな柱である。</p> <p>復興交付金(水産業共同利用施設復興整備事業)を適用し、産地としての機能強化に努めており、震災を契機とした新しい取り組みや、これまでの課題検証を踏まえた新しい水産復興ビジョンを策定し、今後の復興、再生に反映していく必要がある。</p>			
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>1 内容 釜石市新水産復興ビジョンの策定</p> <p>2 目的 水産業の基本となる生産者、漁業協同組合の復興に向けた取り組み等、震災後に大きく変化した本市の水産業の状況を勘案した方策が策定されていない状況にあることから、本市の総合計画の根本となる水産業界を総合的に見回した計画、取り組み策を「釜石市水産復興ビジョン」としてとりまとめ、本市の基幹産業である水産業の再生を通じた地域の復興を具体的にしていくものである。</p> <p>生産、買付・加工、物流から消費に至るまでの水産業に関わる各分野の問題解決を図るべく、課題を浮き彫りにするとともに、「魚のまち」として目指すべき方向性を明確にし、より一層強化した水産施策を総合的かつ計画的に推進する必要があることから、これをビジョンとして策定し、市民が「魚のまち」を実感できるまちづくりを推進する。</p> <p>3 ビジョンの構成</p> <p>(1)総説</p> <p>①趣旨 ②位置付け ③計画期間 ④目標年次</p> <p>(2)旧水産復興ビジョンの概要及び分析と達成状況</p> <p>(3)釜石市水産業の振興施策（各分野の現状・課題の整理を踏まえた地域戦略の整理）</p> <p>①生産分野：漁業後継者の不足、漁業所得の低迷、生産量減少に対する解決策 ②漁業協同組合：漁協経営の低迷や生産者への指導力低下、漁場の管理体制に対する改善策 ③魚市場：運営体制の検証、「開かれた魚市場」へ向けての取り組み ④加工業：地元水産物を活用した製品のブランド化、市場と一体となった取り組み ⑤消費：「魚のまち」を地域内外の人々が実感できるための仕組みづくり</p> <p>4 ビジョンの成果として目指すもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漁業後継者、新規就業者対策</li> <li>・漁業生産量と生産額の確保と漁業所得向上策</li> <li>・漁業協同組合の経営の改善方策</li> <li>・水産物流通加工業界における地域水産物の利用増対策</li> <li>・地域水産物消費拡大策</li> <li>・地域水産業業間における連携策</li> </ul> <p>5 事業費 4,860,000円（見積書、別添。）</p> <p>6 業務期間（目標） 平成29年1月26日～平成29年3月31日</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。